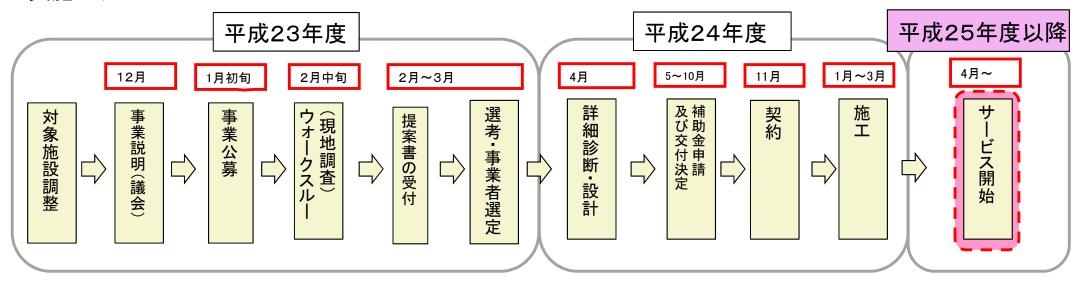
資料3

ESCO·LEED WG 報告資料

第13回あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会場所:秋田市環境部 大会議室 平成27年3月20日(金)

1 平成26年度あきたスマートシティ地域ESCO事業に関して

実施スケジュール



平成26年度の活動内容(契約終了は平成40年度)

4月	ESCOサービスの提供を開始
4~翌 年3月	契約書に基づくESCO設備に関する保守及びメンテナンス 等のサービス業務の提供
5月	省エネ効果等の報告

平成26年度に実施した主なESCO設備のメンテナンス・調整項目

●秋田テルサ

ESCO設備の目視点検及び稼働状況の確認

●秋田市保健センター

パッケージ型空調機のフィルター清掃

空調機の稼動方法の徹底をお願い

(全館空調の稼動ではなく、個別空調を極力使用頂く事とした)

●サンライフ秋田

パッケージ型空調機のフィルター清掃

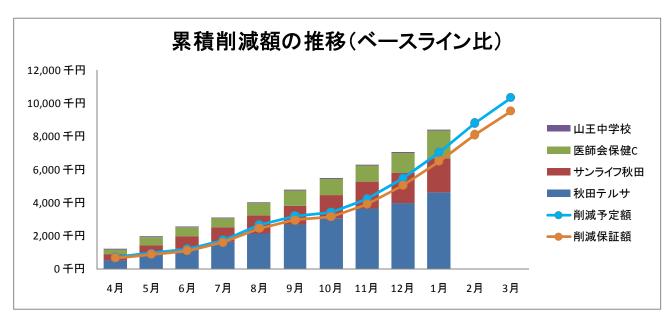
プール部分の空調機の吹出風量等の調整

2 あきたスマートシティ地域ESCO事業に関して

●あきたスマートシティ地域ESCO事業本年度実績(平成27年1月終了時点)

注記)本数値は気象条件や稼働状況などの補正がされていないものであり、最終報告書の数値とは異なる可能性がありますことを御承知おきください。

H26年度累積 削減額(千円)	秋田テルサ		秋田市医師会 保健センター	山王中学校	4施設合計
ベースライン比	4,643	2,047	1,658	31	8,379



平成27年1月末の時点での削減保証額6,501(千円)に対して 129%の 出来高にて運用中

(削減保証値を1,878千円超過)

年間削減補償額9,526(千円)に対しては88.0%の出来高

平成26年度の削減補償は達成可能 と思われますが、注視しながら進めて いきたいと考えます。

3 「東北地域における省エネルギー関連施策活用事例集」に関して(その1)

●経済産業省東北経済産業局を主体として、東北各県の国庫補助金を使用した事例をまとめた「東北地域における省エネルギー関連施策活用事例集」

がこのたび公表され、小規模施設をまとめてESCO事業を行った事例として東北経済産業局内のホームページで紹介されました。

URL: http://www.tohoku.meti.go.jp/s_shigen_ene/syo_energy/topics/150224.html





「東北地域における省エネルギー関連施策活用事例集」に関して(その2)

INDEX

MIL	多数基名		活用した 腕端	導入した主な影響	
養養.林養	平廃町きのこ現費センター利用組合		17合	高圧真型製器システム	3
製造業	八戸セメント株式会社	0	工字音	クリンカウーラー	4
製造業	三菱製紙株式会社(八戸工場)		工本合	ドレン排出装置、ドレネージシステム	5
製速車	塩野機製草株式会社(金ケ崎工場)		工学音	ガスコジェネレーションシステム 等	6
製造庫	株式会社阿那灣終店(東工場)	0	工字音	高効率熱源	7
製造業	日親工業株式会社(山形工場)	0	工字音	ボイラー、変圧酸、インパータ、ボンブ	В
製造車	響多方輕金黨株式会社	0	工才合	有機含度システム	9
製造業	治夏工業株式会社	0	工字音	ボイラー、類明、 冷却水ボンブインバータ	10
基础 集	東北トラック株式会社	0	工本合	エコドライブ管理システム	11
Jus	日本貨物鉄道株式会社 (研北支社都山蘇合鉄道服)		工才会	ハイブリッド機関車	12
知元業、小元章	株式会社为江(花泉店)	0	工学音	開明.冷凍-冷蔵設備	13
卸元票。小元票	佐野水屋株式会社	0	工字音	冷凍機、冷腐配管、ドレン配管等	14
卸売宴.小売車	株式会社マイヤ(大船渡インター店)	0	ZEB	空間、閉前、冷凍・冷蔵粉質	15
如元素,小元素	イケア・ジャバン株式会社 (IKEAlli台)		スマエネ	太陽光発電・太陽熱利用システム 等	16
等門・技術サービス集	北日本計劃株式会社		ZEB	辯明,空間、太陽光発蘭等	17
保治 書	株式会社小時川温泉河島荘	0	工字音	期明.空間	18
南泊雪	株式会社八幅屋	0	工字合	温泉昇濃システム、る通信環境増シス テム・空間	19
信泊要	株式会社藤里開発公社	0	工字影断	際羽、愛嬌、排熱用エコノマイザー	20
生活関連サービス業	株式会社いんペリネンサプライ	0	工本合	数焊機	21
元夕. 福祉	社会構能法人みや活合 (介護さ人保健施設とわだ)		工本合	ポイラー	22
医原 播社	地方独立行政法人書始集立ことも開発		エネ会& スマエネ	高効率激素、太陽光型器、蓄電池等	23
医療 播社	社会標品法人避佐原生会 特別機関老人ホームゆうすい		工字粉断	合權改學工事。於廣差用の改 備	24
公務	秋田市/ジョンソンコントロールズ株 式会社/天華総合リース株式会社		工本合	翔明.亞蘭	25

エ ネ 台:エネルギー使用合理化事業者支援事業

Z E D:住宅・ビルの部所的領エネ技術導入促進事業(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル英野事業)

スマエネ:スマートエネルギーシステム導入伝送事業

エネ絵新:者エネルギー製新事業

小規模施設をまとめてESCO事業

秋田市、ジョンソンコントロールズ(株)、芙蓉総合リース(株)

対象施設 秋田市中高年齢労働者福祉センター(サンライフ秋田)、秋田市保健センター等

平成24年度エネルギー使用合理化事業者支援事業

O批事業額:約1億1,900万円 O補助会額:約1,830万円

●取組の背景と目的

秋田市は、地域遺襲化対策と地域経済の活性化の衛立を築るため、平成23年から「あきたスマート シティ・プロジェクト」を推進。その拘禁のひとつとして「おきたスマートシティ地域ESCO事業」を 実施、本事業により、単朽化した由有施設の設備を、新たな財政負担なして省エネ設備への更新するこ それを先行事例にして、秋田市内の密閣事業者に対しESCD事業の活用と省エネ事業分野への参入



プランフィン教師 体育館と歴内ブールの陪乳差長として水道灯を使用していたが、消費電力に占める資荷率が高い **・ (セラシッタ) (推定: 類項負荷の約75%)。また室内ブールの水質保持のため定規型のボンブにより一日中 をしていたが、利用していない機関は資務を下げることで新聞り余虫があった。また、戦内の顕習 室やブールの機関は衰退ポイプを教諭としてファンコイルユニット げしい)により全議単十機関を 行っていたが、ボイラとFCUとの距離が長いなどの理由で教外手列後く改善が必要であった。

センター内には観賞が常駐する秋田市医販会の事務所スペースと使用機度の少ないホール部及び自 主トレ室があるが、全館集中空襲システムであったため、新たに観別空間システムを導入して、鍵 内の利用状況に応じて二つのシステムを使い分けることで空間の効率化を関り、エネルギー消費を **▲美味**#32E→46ンプ 削減することを目的とした。



◎導入設備の概要

<サンライフ秋田>

、3ノフィノ秋田2 のセラミックメタルハライドランプの導入 360Wタイプ(体育域で使用) 190Wタイプ(室内プールで使用) のブールろ週ボンプのインパータ化

のガスヒートボンブ (G-IP) の導入と試験機気ヒートボンブ (EHP) の運用変更

<秋田市保備センター>

OGHP方式による個別空間化 O研究器具の安定器をインバータ型に交換



運用状況と省エネルギーの効果



○事業期間: 15年

ESCO事業は、おおむね月額1,000万円以上の労務費がかかる結構の施 設で効果を発揮し、小規模施設では効果が低いとされているが、複数まと めることで老朽化した小規模な施設であっても事業が可能であるという事 前調査結果に基づき、上記の2施設に加え秋田市動労養総合権社センター (秋田テルサ)と市内中学校の合計4施設を一番してESCD事業を実施し た。設備費・管理費などを求とめて15年間のESCO開約を締結。皆エネ砂 果が発揮されない場合は、ESCO事業者が負担するパフォーマンス契約と なっているため、市としては省エネと経費責担の結論が保証されている。 平成25年度実績で、ESCOサービス和会を負担してもなり年間約180万 円の光熱養裕減が残られており、秋田市の財政負担の軽減に大きく貢献し

また、秋田市では、本事業や秋田県が実施しているESCO事業を先行事 探として。市内の空間事業者がESCO事業を活用するための遺習企を開催 するとともに、地域企業の領エネ事業分野への参入を働きかけている。

李里书概要

秋田市環境部環境総務課

C18-863-6862 BHR1 -

http://www.sty.akto.akto.jp/city/ox/mn/cutual.htm

ジョンソンコントロールズ(株)

■住所:本村 東京都市谷区培育1-50-1 ■北京區 他自由取納20至第1-3-45

■URL: http://www.johnsoncontrols.co.jp/be

■電解: 本社 C3-5738-6100 ■北京第 022-296-3411

芙蓉総合リース(株) 三丁草3里23里 ■■E: ★# 03-5275-8800

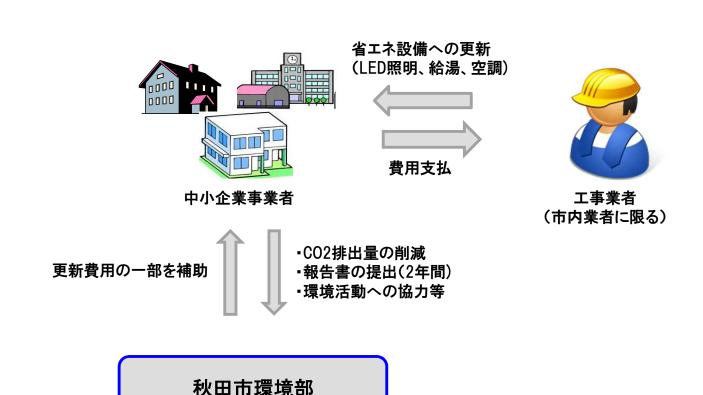
■住所:本社 東京第千代田区三崎町

■URL:http://www.fgl.co.jp/

5 (案)中小企業向け省エネルギー設備等導入支援事業に関して(その1)

● 支援事業の概要(案)

温室効果ガス排出量の削減を推進し、省エネによる経費節減、生産性の向上や、地元事業者の雇用を支援するため、<u>省エネルギー診断を受けた</u>市内の中小企業が行う省エネルギー設備の更新に要する経費の一部を補助する。



5

6 (案)中小企業向け省エネルギー設備等導入支援事業に関して(その2)

1 対象者

秋田市内に事業所を有する中小企業者

- 2 補助対象事業
 - (1)省エネルギー設備への更新 (新規導入は対象外)

ア 照明設備(LED照明) イ 給湯設備 ウ 空調設備

(2)省エネルギー設備の導入(更新も可)

ア デマンド監視装置、BEMSなどのエネルギー管理システム イ 小型コージェネレーション設備

- 3 補助金額
 - (1)設置費補助

設置費用(設備費、工事費)の一部補助、補助対象経費下限あり

国、県からの補助金を別途受けた場合、市の補助金は対象経費から補助金を減じた額。

(2)リース費補助

省エネルギー導入設備のリースに係る費用の一部経費を補助(ESCO事業など)。補助率は(1)と同額

- 4 その他の条件
 - 一定以下のCO2排出削減が見込まれる事業に限る、

工事は市内事業者が実施するものに限る。また、自社施工による事業は対象外。

秋田市に継続的な省エネルギー結果の報告(2年程度)。市は報告を広く公表。

補助は申込み順。予算上限で終了。事前着工は不可。1事業者1回のみ。

エコドライブ講習会への従業員参加、イベント等での事例紹介など、環境活動への協力を要件とする。

今後、WGにて事業内容の詳細について、議論を進める予定